

令和3年度私立短期大学入試広報担当者研修会 初任者研修報告書

仁愛女子短期大学 後久 真嗣

【Ⅰ 初任者研修の対象と目的】

- 対象：主として短期大学での学生募集が3年程度までの方
- 目的：①入試広報担当者として基本的な知識を身につける
②他短大の取組事例を知る
③自大学の業務に活かすことができる気づきを得る

【Ⅱ 実施方法】

大手前短期大学の特設スタジオから Zoom 配信。時間は 10:10～10:45 の 35 分間で、説明中も参加者はチャット機能を活用して随時質問が可能。

【Ⅲ 説明内容】

以下の5点について、スライドを画面共有しながら説明した。

- ①入試広報職員に求められる能力について
- ②オープンキャンパスについて
- ③広報ツールについて
- ④高校訪問について
- ⑤高校生との直接接​​触について

■当日使用したスライド

入試広報職員に求められる能力

初任者であっても、広報職員は大学の顔です。
あらゆることに見識を深めることが大切です。

- ①文章力
- ②コミュニケーション能力
- ③情報収集力
- ④企画力
- ⑤調整力
- ⑥プレゼンテーション能力

入試広報を活動を行う上で必要な知識(基礎知識)

仁愛女子短期大学
Jin'ai Women's College

体験

【Ⅳ 総括】

説明中においても、参加者同士が随時チャットにて意見交換を行っており、意見交流のきっかけとなる話題提供ができたと考える。チャット機能は、質問や意見交流が活発に行われるため、研修を活性化させる効果的なツールであると感じた。初めてのオンライン開催かつ初任者研修が本研修の最初のプログラムとなったこともあり、リハーサル等を十分に行ったにもかかわらず、説明中に通信トラブルや音声トラブルが発生した。今後もオンライン形式で研修会を実施するのであれば、トラブルが起こらない、また、トラブルが発生した際に迅速に対応できる体制づくりが必要である。